


## 用語解説

本資料の文中にある文言についての用語解説を記載したものです。  
「あいうえお順」に並んでいます。

ページ	読み方	用語	説明
4	あたらしいてんぽ・ぎょうむかんりしすてむ	新しい店舗・業務管理システム	生活協同組合コープかごしま（以下、生協コープかごしま）が運用する店舗・無店舗・組合員管理・業務管理・会計の各システムは、2012年6月より生活協同組合連合会コープ九州事業連合（以下、コープ九州）へシステム統合を経て現在に至っております。 コープ九州では2022年7月から店舗システム、業務管理システムの再構築を進め、2025年3月21日より新システムの運用が開始されました。しかしながら、新システムの運用開始後、業務管理システムが正常に稼働せず、2024年度3月決算処理ができない状態となりました。現在は徐々に復旧しており、3月決算処理も終わることができ、8月29日の「臨時総代会」で2024年度の事業・決算報告を行ない承認いただきました。
16	きょうきゅうだか	供給高	一般に言う売上高のことで、商品がどれだけ売れたかがわかります。
16	けいじょうじょうよ	経常剰余	「経常剰余」＝「事業剰余金」＋「事業外収支」 事業剰余金:商品の売上など、生協の主な活動から得られる利益。 事業外収支:事業とは直接関係のない、投資収益や雑収入などの利益。
あ行			
13	あるかりけいじゅうきょようせんざいぐりぼん	アルカリ系住居用洗剤グリポン	地域循環型リサイクルから生まれた住居用洗剤で、廃食用油からバイオディーゼル燃料を精製する過程で出る「廃グリセリン」を主原料としています。換気扇やコンロなどのしつこい油汚れをキレイに落とします。2026年1月よりコープかごしまの店舗で取り扱いを開始いたしました。
11	いぶしょうてばーと	指商デパート	指宿市内の指宿商業高校で、生徒が主体（株主）となって仕入れから販売、会計までを行うイベントです。地元にある様々な企業と一緒に販売するブースなども多数あり、果物や野菜などの農産物、特産加工品や植物の他に様々なキッチンカーによる販売などもあります。
13	うなぎしげんたいさくきょうりょくきん	うなぎ資源対策協力金	絶滅が危惧されているニホンウナギの資源を保護し、将来にわたって食文化を継承していくために、主に生協などが中心となって行ってる募金・寄付の取り組みです。消費者が対象のうなぎ商品を購入すると、その売上の一部が産地の保護団体へ寄付される仕組みになっています。
11	おおすみちょうせいかい	大隅調整会	生協内の横断的なチームで鹿屋センター・岩川事務所・かのや店・しぶし店・ヘルパーステーション鹿屋が協力して、地域コミュニティに対してどう貢献できるか？をテーマに生協の総合力発揮で組合員や地域貢献を協議する会議体でゲストとして行政や社協、特産品協会の方々の参加で地域の状況を知る機会や生協の事業活動を伝える場にもなっています。

13	おおすみすた んぷらりー	大隅 スタンプ ラリー	大隅地域の産直品を組合員に広く知らせ、利用普及につなげることを目的とした産直グループです。 2011年から生産者・メーカーの方々との産地交流会や学習会を企画し、年間を通じてスタンプラリー化して取り組むことで、より多くの組合員と生産者とが親しく交流できる場づくりを行ってきました。
か行			
9	かいものしえ んのとりくみ	買物支援 の取り組 み	地域の過疎化に伴い、スーパーや個人商店の閉店や比較的近隣にストア等あっても高齢に伴い普通の買い物に苦勞されている家族の増加などあり、買物困難者への対応は、行政や地域の大きな課題となっています。この様な状況の中、行政や他の団体とも情報の共有化や連携をとりながら、店舗では買物代行や買上配達の取り組み、買物送迎車、移動店舗車を運行しています。また、無店舗事業では個別配達や班配達も離島を含めて県内全域展開していますので買物支援の取り組みと言えますが、高齢になってからの注文はご苦勞が多いようです。最近では地域でのサロン活動等に合わせて、班を結成していただきコミュニティセンターや公民館に配達する取り組みも買物支援活動の一つとしてすすめています。尚、サロン活動や紹介の為の試食会等には組合員組織にもご協力いただいています。
10	かきひえい ぎょうしゅう	夏季非営 業週	無店舗事業本部においては、8月2週目を夏季非営業週として、配達をお休みしました。近年の酷暑もあり、配達に携わる職員の健康を守り、今後も働き続けられる環境を整備していくために、2025年度より実施しました。
11	かせだちょう せいかい	かせだ 調整会	地域での生協の総合的な利用促進やお役立ちを図るために、月1回地域の事業所長と関係する本部部署が集まり、事業間の連携を協議したり地域状況を意見交換し取り組みを検討する場です。行政や関係機関の方にも参加いただく場合もあります。
5	かちそきゅう	価値訴求	商品が供給（開発）されることになった背景、商品が供給されることで地域にもたらす影響など商品価格以上の価値がある事を組合員へ伝えること。
11	かのやちゅう おうよんしん かい	かのや中 央四心会	地域の困りごと等に関していろいろな意見を出し合い、尊重してチャレンジすることを大事にしている鹿屋市の北田方面4つの自治会を結集させた呼称。
26	きゅうおうえ る（せいかつ のしつ）	QOL（生 活の質）	QOL：Quality of Life（クオリティ オブ ライフ）とは、単なる身体的な健康だけでなく、精神的な満足感、社会的なつながり、経済的な安定などを含め、その人が「自分らしく」充実した生活を送れているかという主観的な指標です。
6	きゃっしゅれ すけっさい	キャッ シュレス 決済	現金を直接やり取りしないのが、キャッシュレス決済の特徴です。キャッシュレス決済とは、お札や小銭などの現金を使用せずにお金を払うことです。キャッシュレス決済手段には、クレジットカード、デビットカード、電子マネー（プリペイド）やスマートフォン決済など、様々な手段があります。

11	きょうどうく みあいかんて いけいしょう ひん「すまい るりんぐ」	協同組合 間提携商 品「smile ring」	JA鹿児島県経済連グループと生協コープかごしまは協同組合間提携によりさまざまな取り組みを組織の垣根を越えてすすめています。その取り組みの1つとして「食の安心・安全と地域農業・地域経済活性化に貢献する」ことを目的に、意見を出し合い共同で開発したのが、協同組合間提携「smile ring」商品です。商品には、マークがついています。
6	くらしおうえ んこーぷのひ	くらし 応援コー プの 日	生協コープかごしまのお店では、毎月1日・15日に家計からくらしを応援します。単なる「値引きセール」ではなく、この日にコープでお買い物をするこで、家計から社会を考える日。だから「くらし応援 コープの日」です。
13	けんぼうきね んびしみんの つどい	憲法記念 日市民の つどい	1997年の憲法施行50周年を機に「憲法の意義を知り、くらしに生かすこと」を目的に、広く市民に呼びかけ、学び考える機会として、「憲法記念日市民のつどい」を毎年5月3日に開催しています。主な内容は講演会、実行委員会は生協コープかごしまを含む7つの団体です。
4	こーぷきゅう しゅう	コープ九 州	コープ九州の正式名称は、コープ九州事業連合（生協の連合会）。九州・沖縄にある8つの生協が、商品の開発や仕入れ、物流などを共同で行うための組織です。
9	こーぷひろば	コープ ひろば	総代会報告や組合員の運営参加の場の一つとして開催している生協コープかごしまの取り組み。コープの店舗や地域の公民館など集まりやすい場所で、この間は、7月から9月にかけて開催、組合員なら誰でも参加できます。会場にでかけて参加する「あつまるひろば」、個人で資料を見たり友だちといっしょに開催したりする「きままにひろば」があります。
12	こーぷいゑす た	コープ フェスタ	生産者やメーカーと交流、商品の試食などを通して、産直品やコープ商品の良さや、つくる側の思いを知っていただく催しです。組合員に限らず、どなたでも参加できる会で、普段のお買物ではお伝えすることが難しい、活動や取り組みなども紹介しますので、生協コープかごしまを知っていただく機会にもなります。
11	こくさいきょ うどうくみあ いでー	国際協同 組合デー	1923年、国際協同組合同盟は、毎年7月の第1土曜日を「国際協同組合デー」と決めました。国際協同組合デーは、世界中の協同組合が国際連帯と世界平和を願い、協同組合への認知を高め、協同組合運動の思想を広めることを目的に定められたものです。
9	こくさいきょ うどうくみあ いねん	国際協同 組合年	国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2012年に続き、2025年を国際協同組合年（International Year of Cooperatives : IYC）に決めました。また、2025年12月、国連総会本会議は、決議「社会開発における協同組合」を圧倒的賛成多数で承認し、10年ごとに国際協同組合年（IYC）が設けられることとなりました。

12	こーぷえす でいーじーず こうどうせん げん	コープ SDGs 行動宣言	SDGsの達成にむけ、生協もその一端を担うべく策定された行動宣言です。 7つの取り組みを通じてSDGsの実現に貢献することを約束します。 全国の生協では「コープSDGs行動宣言」を通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。 詳しくは二次元コード よりお読み取りください。	
5	こーぷかごし まぎゅうにゅ う	コープ かごしま 牛乳	大隅地域の43戸の生産者が心をこめて育てた牛のおちちからつくった生乳100%のおいしい牛乳です。これまでのコープ牛乳から装いもあらたに、2023年から単協PB商品(プライベートブランド)として供給しています。	
さ行				
8	さてらいとか いじょう	サテライ ト会場	大きな会議やイベントにおいて、メインとなる会場（本会場）とは別の場所に設けられた、中継や同時開催のための別会場のことです。	
13	さとやま・さ とうみのとり くみ	里山・ 里海の 取り組み	里山・里海への環境保全活動 生協コープかごしまでは、2011年度に「環境団体への環境募金贈呈」を行って以来、里山・里海の環境保全のための支援を行っています。里海については始良市の「NPO法人くすの木自然館」（海辺の生物学習・海岸清掃等）と、里山については日置市の「若草会」といっしょに環境保全に取り組んでいます。どちらも組合員といっしょに海や山の現状を知り、環境を守ることの大切さを学ぶ機会とします。	
8	さろんかつど う	サロン 活動	全国社会福祉協議会が「ふれあい・いきいきサロン」として提唱した活動で、地域を拠点に住民同士がともに企画し運営していく楽しい地域の仲間づくり活動です。地域の居場所として気軽に出かけて交流できる場として鹿児島でも広がってきています。	
10	さんかげつ ふおろーけん しゅう	3カ月フォ ロー研修	入協して3か月が過ぎた新卒採用職員の到達や課題等について、現状の共有を図り、今後の仕事に活かすことを確認する。また、次回7ヶ月フォロー研修に向けた目標を設定する場になります。	
10	しゅっせいご きゅうぎょう しえんきゅう ふさん	出生後休 業支援給 付金	子どもの出生直後の一定期間内に、原則、両親がともに14日以上育児休業を取得する場合に、最大28日間、休業開始前の給与の13%を支給する制度。	
12	しよくのちい きないしゅん かん	食の地域 内循環	例えば、肥育、収穫、生産、製造、消費を県内などのように一定の地域内で行うこと。	
25	じよぶろー てーしょん	ジョブ ローテー ション	定期的な配置転換を行い、従業員にさまざまな業務経験を積ませる制度のことです。事前に策定した育成計画に基づいて、一定期間ごとに異なる部署や業務を経験させます。	
26	すいへいりさ いくるか	水平リサ イクル化	従来のリサイクルは、ペットボトルを卵パックや繊維（フリース）にするなど、別の製品に作り変えるのが主流でした。しかし、これでは最終的にゴミになってしまいます。水平リサイクルは、同じ製品に何度も戻すことができるため、資源を循環させ続ける「究極のリサイクル」と言われています。	

21	すきまばいと	スキマバイト	「空いた時間（スキマ時間）」に、「数時間だけ」「単発で」働く新しいアルバイトのスタイルのことです。従来のアルバイトのように「毎週月・水の13時から」といった固定のシフトがなく、自分の都合に合わせてアプリなどで仕事を探し、即座に働けるのが特徴です。
6	せいきょうひんしつ	生協品質	安心して利用できる安全な商品、信頼のおける職員など、生協コープかごしまとして守るべき組合員への約束。
19	せいさんしょうちよっけつうんどう	生産消費直結運動	持続可能な地域社会を地域の中でつくっていくための運動。 ・計画的生産と計画的消費の実現 ・相互に安定的な量と品質と価格の実現 ・産直商品、コープ商品、地域提携商品の自覚的生産と自覚的消費を目指す（環境・地域・社会・人に配慮した取り組み＝倫理的生産、消費）
5	せいふびちくまい	政府備蓄米	不作や災害といった有事の食料不足に備えて、政府が一定量を保管しているお米のこと。
9	せんご80ねんのへいわきかく	戦後80年の平和企画	生協コープかごしまは、設立当初より「よりよき生活と平和のために」というスローガンを大切にしてきました。2025年、戦後80年の節目を迎えるにあたり、2024年9月、一般公募で集まった48人の組合員による実行委員会を立ち上げ、「平和」について話し合い、より多くの人々の参加参画や新しいつながりづくりを目標とし、7つのさまざまな企画に取り組んできました。12月8日、実行委員会の最後の取り組みとして、「平和のメッセージ」を発信しました。
13	せんそうたいけんろうどくげきしなりおしゅう	戦争体験朗読劇シナリオ集	戦後70年の取り組みの中で、生協コープかごしまがこれまでに作成した「戦争体験集」を、より身近に活用していただくことを目標に、「虹のおり鶴グループ（平和グループ）」が5冊のシナリオ集としてまとめました。
た行			
8	たんじょうまえしょうひん	誕生日前商品	たすけあい共済の、お誕生日前申し込み（出生前申込制度）。妊婦さんが契約者となって、妊娠中にお腹のお子様を《たすけあい》J1000円コースに加入申し込みできる制度です。妊娠中に申し込むことでお子様の誕生（出生）の連絡と入金が確認されると保障が開始されます。（一定の加入条件があります。）
18	チャーじぷれみあむ5ばいのひ	チャージプレミアム5倍の日	毎月25日は、生協コープかごしまのお店で「コープマネーのチャージプレミアム」が通常の5倍になるお得な日です。
22	てまえどり	てまえどり	商品棚の手前にある商品など販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ購買行動。

25	てんぽきほん 5げんそく	店舗基本 5原則	店舗基本5原則とは、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「明るく元気で親切なお店」 (フレンドリー対応)</li> <li>・「清潔で整理整頓が行き届いたお店」 (クリンリネス)</li> <li>・「鮮度・品温・品質管理が行き届いたお店」 (鮮度管理)</li> <li>・「品切れ、廃棄の少ないお店」 (ロス削減)</li> <li>・「メニュー提案の充実を図り、暮らしに役立つお店」 (レシピ提案)</li> </ul>
9	とくはいんせ いど	特派員 制度	組合員のみなさまにご参加いただき、組合員ならではの目線でコープの魅力を発信していただく仕組みです。地域の活動や、お店での出来事、商品との出会いなど、コープのある暮らしをテーマに、みなさまの言葉で情報発信をしていただいています。特派員の投稿は、コープかごしまのホームページ内にある専用ページで掲載しています。
14	とれーなーよ うせいこうざ	トレー ナー養成 講座	鹿児島市で実施中の「よかよかひろば」同様コープ共済連の健康づくり支援企画の一環として、健康づくり企画の地方展開を目指して「新しい介護予防体操(仮)」を鹿屋体育大学との共同で開発に取り組んでいます。「トレーナー養成講座」は、新しい体操の教室運営や体操の普及を担う組合員トレーナーを養成するための講座です。
な行			
13	にほんせい きょうれん	日本生協 連	日本生協連の正式名称は、日本生活協同組合連合会。日本全国にある「生協(コープ)」が加盟する全国連合会です。個別の生協(生協コープかごしまなど)が消費者と直接関わるのに対し、日本生協連は個別の生協を束ねる「本部のまとめ役」のような役割を担っています。
24	にんじせい さんせい	人時生産 性	職員1人が1時間あたりに生み出す利益のこと。
は行			
13	ばいおでい ぜるねんり ょう	バイオ ディーゼ ル燃料	生協コープかごしまでは2023年12月から、廃食用油を「バイオディーゼル燃料(以下BDF)」へリサイクルする取り組みを始めました。組合員が持ち寄った廃食用油や店舗惣菜の廃食用油を回収し、始良市に建てた自前の工場ではBDFを精製、配送車両の燃料にしています。
4	はさつぷ	HACCP	「Hazard(危害)」「Analysis(分析)」「Critical(重要)」「Control(管理)」「Point(点)」という言葉の略語で、食品を製造する際に安全を確保するための管理手法のことを言います。原材料の受入から最終製品までの工程ごとに、微生物による汚染や異物の混入などの危害を予測した上で、危害の防止につながる特に重要な工程を連続的・継続的に監視し、記録することにより、製品の安全性を確保します。これまでの最終製品の抜き取り検査に比べて、より効果的に安全性に問題のある製品の出荷を防止できるとされています。生協コープかごしまは、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」という基準に則り対応しています。

7	はじめてばこ	はじめてばこ	K T S鹿児島テレビの「smile baby project」としての取り組みで、鹿児島に生まれてきてくれてありがとうございますと、出産された方へお届けする企画です。中には、複数の企業からのプレゼントが入っていて、お届けは生協コープかごしまが担っています。
6	ひいでんしくみかえ	非遺伝子組み換え	遺伝子組換え技術を使用せずに、従来の自然な交配や選別によって作られた農産物や食品のことです。
14	ふーどどらいぶ	フードドライブ	(環境省より) フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄付する活動のことです。
11	ぶちいぶしようではーと	プチ指商デパート	ICPの課外授業として、生徒たちが主体となり、地元企業から商品を仕入れ、コープ指宿店での販売を通じて地域の方々と交流を行いました。また、生徒たちは店頭にてコープ商品の推奨販売にも取り組みました。
6	ぶらいべーとぶらんどしようひん	プライベートブランド商品	生協コープかごしまが、メーカーや組合員といっしょに開発・製造している商品で、緑色のC (またはCOOP) マークのついた商品です。略して、PB商品 (ピービー) といいます。
25	ふるせるふれじ	フルセルフレジ	商品のバーコードの読み取りから精算 (支払い) まで、すべての工程を客自身が行うレジシステムのことです。
8	ふれあいびん	ふれあい便	「ふれあい便」には、午前中に注文をうかがって、午後から注文品をお届けする「お買い物代行」と、お店でお買い物した商品をお預かりして、商品を配達する「お買い上げ配達」があります。「お買い物代行使」は、個配・共同購入と異なり、注文したその日にお届けですが、取り扱い商品が限られます。また配達エリアもお店の周辺に限らせていただいております。現在、かせだ店を除く18店舗での取り組みとなっています。
9	ぶんかかんしょうかい『まい・む』	文化鑑賞会『まい・夢』	『まい・夢(まい・む)』は、毎月定額の会費を積み立てて、年間3~4回の生の舞台(例会)を観る会員制の文化鑑賞会です。「例会」での演目は、会員で組織する運営委員会で話し合っ決めて決めます。また、例会毎に「サポーター会」を作り、事前の宣伝や当日の運営にも会員自身が参加し、よりよい芸術文化を地域に楽しみながら広げています。
9	べじちえっく	ベジチェック	手のひらをセンサーに約30秒かざすだけで、推定される野菜摂取量を測定できる機器。
13	ほとるすかつしゅ	ボトルスキャッシュ(ペットボトル回収機)	ペットボトル回収機の名称。ボトルを圧縮して回収する機械です。組合員自身が回収したペットボトル販売代金の使い道を指定できるドネーション(寄付)を開始。ペットボトルを投入する前に、ドネーション先を指定して投入します。現在、離島特販運賃基金、環境募金、ユニセフ募金など設定しています。現在の設置店舗は、紫原店・谷山店・南谷山店・田上店・西陵店・城西店・荒田店・吉野店・宇宿店・かのや店・国分店・出水店・しぶし店・川内店の14店舗です。

ま行			
20	まるちじょぶか	マルチ ジョブ化	主に「多能工化（たのうこうか）」を指し、1人の従業員が複数のスキルを持ち、さまざまな仕事ができるように人材育成する仕組みのことです。例えば、普段は「レジ」を担当しているスタッフが、混雑が落ち着いている時間は「品出し」を行い、さらに「サービスカウンター」の業務もこなせる状態です。
12	むぎのめ つながろう みんなみんな いえすた	むぎのめ つながろう みんなみんな フェスタ	社会福祉法人麦の芽福祉会と福祉生活協同組合むぎのめ、及びむぎのめを支援する会の共催企画です。生協コープかごしまも協賛団体として実行委員会に参加しています。2025年11月の開催では「戦後80年」「国際協同組合年」をテーマとして、より多くの市民に参加してもらうこと、“むぎのめ”を知ってもらうこと、交流することを目的に、ステージ企画や模擬店、バザーのほか、お楽しみ企画など行いました。生協コープかごしまも平和企画や当日運営に協力しました。
7	もでるせい きょう	「モデル 生協」 （取り組 みを全国 に発信す る役割）	コープ共済連が共済の推進を図る目的で2024年度6生協でスタートさせた取り組みで、2年目に7生協が追加となり全国で13生協が取組んでいます。（生協コープかごしまは今期2年目よりエントリー）目的は、コロナ禍で落ち込んだ共済の推進力をコープ共済連が様々な支援を行うことで推進の成功事例を作り出し、推進の成功事例を全国に水平展開していくことを目指した試みです。
ら行			
8	りとうとくは んうんちんき さん	離島特販 運賃基金	生協コープかごしまの個配・共同購入は、鹿児島県本土のみならず、有人離島の定期航路がある離島の島々へも商品のお届けを行っています。離島で暮らす組合員は、毎週配達基本料金99円+利用に応じて運賃をいただいて配達を行っています。そのようなことから「離島で暮らす組合員の負担を少しでも軽減したい」と、本土の組合員から上がった声から、2013年度より「離島特販運賃基金」の取り組みが始まりました。2024年度はみなさんのご協力で1,608,017円の基金が集まり、年間を通して4回の配達基金料金の還元を行ってきました。引き続きみなさまの基金へのご協力・ご参加をよろしくお願いいたします。
13	ろくてんいち ななへいわの つどい	6.17平和 のつどい	1945年6月17日は、鹿児島市が県内で最大の米軍による空襲を受けた日です。生協コープかごしまでは、その日を語り継ぐことで、あらためて戦争の事実を忘れず、平和についてみんなで考える取り組みを毎年行っています。
13	ろすのんほい んと	ろすのん ポイント	コープのお店では、おもに消費期限管理のため、商品毎に基準を設け、期限が迫っている商品に「値引きシール」を貼り「まだ美味しく利用できる」「早めに召し上がられるならこちらを選んでほしい」の気持ちを込めてご案内しています。そのことが廃棄による食品ロスをなくすことにつながります。この「値引きシール」が貼ってある商品をご購入いただくと「ろすのんポイント」を付与しています（1日に1回・組合員カード提示の方のみ）。この「ろすのんポイント」が40ポイントたまると、レジで100円の値引きができる「コープの満点券」を発行します。